

Minami Kyushu Junior College Syllabus

科目名称	英語学習法				英語コミュニケーション ()
英文科目名称	Methods for English Learning				留 学 ()
科目コード	590082	授業形態	演習	単位数	1
教員氏名	安井 誠		年次配当	1年次	前期
					ビジネス・キャリア ()
					ホテル・観光 ()
					オフィス情報 ()
					医療事務・医療秘書 ()
					スポーツ健康 ()
					大学編入 ()
					グローバル (必)
授業概要及び 授業方法	<p>この授業は、本学の英語担当専任教員3人による、効果的な英語の学習法について紹介する授業である。4月から計8回にわたり、各教員がそれぞれ2回程度授業を担当し、英語学習において多様な切り口から効果的な学習法について紹介する。</p> <p>学生の皆さんはこれまで小学校から高校まで約8年間英語学習に励んできたわけだが、各自英語に関しては得意・不得意、あるいは好き・嫌いなど様々な印象を持っていると思われる。いずれにしても、本授業をきっかけとして、これからの短大での英語学習における励みにしてもらえればと考えている。</p> <p>授業中は積極的に発表し、各回で課されるレポートにも一生懸命取り組んでほしい。</p>				
関連する科目	Listening & Speaking I ~ IV、英文法基礎 I ~ II、Vocabulary I ~ VII		学習成果との関係	①、②、③、④、⑤	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション、学習リソースの紹介(ALC NetAcademy) (安井 誠、横堀 仁志) 2. 学習リソースの紹介(図書館)、英語学習歴の振り返り (安井 誠) 3. 英語の検定試験 (安井 誠) 4. Graded Readersを活用した学習法 (水島 孝司) 5. 英字新聞を活用した学習法 (水島 孝司) 6. インターネットを使った英語学習 (横堀 仁志) 7. Speakingに生かすWriting (横堀 仁志) 8. まとめ (安井 誠) 				
授業時間外の学習	<ol style="list-style-type: none"> ① 毎回の授業で教員から課される内容についてレポートを書く。 ② 授業で得た英語学習法を実際に実施し、英語力向上に努める。 <p>(学修に係る標準時間は週約1時間)</p>				
授業の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> ① 英語学習に向けてモチベーションを高めることができる。 ② 目標設定や資格試験受験などの具体的な行動を起こすことができる。 				
課題に対する フィードバック	提出されたレポートにコメントを書いて返却する。	評価方法	レポート80点、授業参加度20点		
テキスト	なし				
参考書	各授業担当教員が授業内で紹介する。				
備考	本授業は4月から5月までの計8回の授業である。				